



あすなろ会報

年間テーマ【知】

平成12年8月例会報告（第3部会担当）

日時 平成12年8月10日 午後6時30分

場所 釧路プリンスホテル

出席者	第1部	5名	第2部会	6名
	第3部会	9名	第4部会	6名

例会報告

例会に先立ち、新入会員（丸亜工業（株）清水雅則）の、入会承認を出席者の拍手を持って承認を得た後、あすなろクラブゴルフコンペ開催の案内をして、例会に入りました。

8月例会は、第3部会（野口部会長）の担当例会でありまして、釧路地方气象台 次長の藤田英治様を講師に迎え、『釧路地方の気象・地震』と題し、講演をして頂きました。

まず野口部会長より講師の略歴が報告された後、帯広を皮切りに道東を主に釧路が3度めと言う藤田様より自己紹介の後、本日のテーマに沿ってお話を頂きました、釧路の夏の特徴は、霧が多く日照時間が少ない、気温は低いが湿度は高い、今年は夕方から霧がかかるのが特徴とか夏涼しい釧路は避暑地として最高で軽井沢のように、売り込んではどういう話も出ました。年間日照時間は 1994時間も有ると聞きおどろきました。

一坪1mmの雨量で一升瓶2本にもなるそうです。又釧路地方のドカ雪は1月に多いそうです。

霧発生メカニズムと霧の名前では浦見・千代ノ浦の浦は霧が語源とは知りませんでした。

二酸化炭素の影響により、地球の温暖化が進むと釧路でも米（ササニシキ）が採れ、釧路沖にはハマチが飛び跳ねるようになり、温暖化により困る事も起こるかも知れませんが夢があって面白い話だと思いました。

現在北海道には活火山が15カ所も有ると聞きおどろきました。

太平洋・フィリピン・北米プレートと言った色々なプレートが入り込んでいる日本近海は地震の巣と言われ何時地震や津波が起こるか分かりませんが、気象庁に情報が集約されてその後、関係機関や自治体に流れ、テレビ等で市民に情報が流れる仕組みになっているそうです。我々は関係機関の指示に従い冷静・沈着にて行動を起こしましょう。

先日の道新に花園町と幣舞町の観測温度差の事が載っていましたが、藤田次長様の話では昔は標茶町に釧路地方の観測所があったそうで、啄木がいた当時の気温ははっきりとは分からなかったそうです。

身近にあり知っている様で知らない気象の事、大変勉強になりました。

第3部会様ご苦勞様でした。

新入会員のお知らせ

清水雅則会員が新しく仲間になりました、第1部会に所属しますので宜しくお願い致します。

事務局からのお願い

※ 住所変更及び電話番号が変わった会員は事務局まで速やかに連絡ください。

※ 会員手帳の配布をしています、
2冊ずつ配付いたしますので、1000円のご負担をお願い致します。

9月例会の御案内 【執行部担当例会】

日 時	平成12年9月9日	～	平成12年9月10日
会 場	別 海 町 方 面		
テ ー マ	一 泊 研 修 例 会		
視 察	マ ル チ メ デ イ ア 館		
研 修	別 海 町 酪 農 工 場		
見 学	野 付 港 内		